姿勢をきちんと

食べるとき、口を上手に動かせる姿勢

上体をやや前に倒し気味の姿勢で、肘や膝の関節がほぼ直角になって、足底がしっかりと床に接した 姿勢です。

このような姿勢のとき、しっかりと噛むことができます。体の大きさに合った高さの机と椅子が理想的です。

コップから上手に飲む

飲む量を調節してこぼさずに 飲むポイントは、顔を上に向けな いようにして、コップを傾け、上 唇を浸しながら飲むことです。



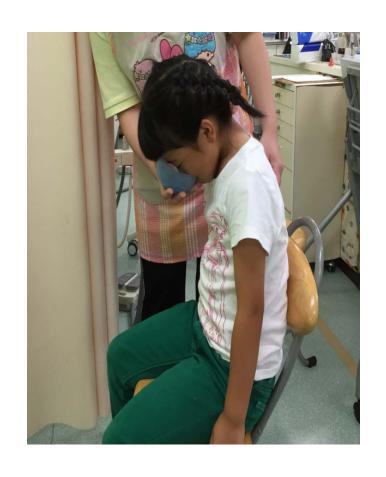


介助者の位置

介助の位置が高いと上を向いて しまい姿勢が悪くなります。

下過ぎると下を向いてしまい姿 勢が悪くなります





お椀やコップを奥まで入れない





コップ飲みは口唇閉鎖が大切です



